



# 開 Open your mind, 成 Be part of the world!



市立札幌開成中等教育学校 IB研究部 国際交流チーム Newsletter

## Welcome back to School!

今年の夏休みをみなさんはどのように過ごしましたか？学校では体験できない事に触れる機会を設けられたでしょうか。一つ一つの経験・体験が、みなさんの成長につながっていくのですね。

8月には、開成中等主催のSSHのプロジェクト、「さくらサイエンスプラン」が実施され、姉妹校のタイ：ピサヌローク校（5名）、同じく姉妹校のベトナム：チャンダイニア（5名）、中学：海南中学（6名）、台湾：国立台湾師範大学附属校（2名）が来校。札幌滞在中は本校のご家庭にホームステイをし、その後、本校の「つくばプロジェクト」参加生徒と一部合流しながらの研修を行いました。海外生徒にとっては日本の科学について学ぶとともに、全員、ホームステイが大変心に残る経験だったそうです。ホストを受け入れてくださいました皆さん、ありがとうございます！

No. 5	
Aug. 23, 2018	
8月の予定	
高校生 世界の架け橋事業 2018済州国際青少年 フォーラム 11/1~11/5	校内×切 8/30
3・4・5年対象 アメリカ カレッジリーダー シッププログラム研修 説明会 9/7(金)	校内×切 9/3
高校生対象 ラグビーワールドカップ 2019 国際交流入門講座 9/17(月)	各自申込
東南アジア小論文 コンテスト	×切 9/14 (各自申込)
ベネッセ 海外留学センター 海外進学奨学金募集	×切 9/30 (各自申込)
第22回道産子高校生 ロサンゼルス ホームステイプログラム	校内×切 10/24 (各自申込)
札幌市高校生 海外留学支援補助 (随時・募集終了もありうる)	最終校内 ×切 1/15まで

### 「さくらサイエンス」参加海外生徒の声

This scientific practice has come to several very famous Japanese cities such as Sapporo, Osaka, Kobe and Kyoto. My favorite part of the visit is visiting universities and university professors. Because I haven't visited Osaka educational university for a long time, so I am more impressed by Hokkaido University, this famous university in Japan. The beautiful environment and calm academic style deeply attracted me.



Staying with the host family is the best way for me to understand Japanese lifestyle and I also asked them to take me to the Hokkaido Jingu, where I can study Japanese culture! My host family is super kind, they also took care of me very good and hospitable. I had a picnic. Despite the language barrier, we still managed to communicate using body language, Google and showing. I really love and miss my host family. Thank you for everything!

### タイプロジェクト(6月)

6月5日～11日、ISSH タイプロジェクトIIに4年3人,5年1人,6年2人が姉妹校ピサヌローク校で開催されたサイエンスフェアに参加。6年生はシリントン王女の面前で自分たちの研究内容を堂々と発表してきました。王女も気さくに話しかけてくださり、感激もひとしおです。開成と同じピサヌローク校の姉妹校である茨城・清真学園と企画・実施したパフォーマンスは、日本から参加した高校生90人ほぼ全員が台流、タイの生徒も一緒に、大変楽しく交流しました。以下、参加した開成生徒の文です。



3日目ついにtjssf2018が始まりました。緊張した空気の中1時間半王女様を待ちました。その間たくさん警察や体の大きなボディガードがどんどん増えていき、そこでやっと自分は今とんでもないところにいるのだと実感しました。王女様にポスター発表をする際一番緊張したのが、他のチームが発表している待ち時間でした。緊張しすぎた僕は、まず礼をしなければいけなかったのですが、それも忘れてすぐに発表を始めてしまいました。しかし発表したすと緊張もほぐれ練習通りできました。僕らはママチャリを題材にした研究だったのでママチャリという文化は日本にしかなく反応が良く、王女様もママチャリのポーズをしてくれたことは本当にうれしかったです。その夜パーティーがありました。タイの人たちは踊るのが大好きでずっと踊ってたのが印象的でテンションも皆高くこれが本物のパーティービーパーという人たちかと日本人との違いを感じました。11時近くまで踊っていたので3日目にして体力的



4年Hさんによる書道パフォーマンス

にかなりしんどかったです。  
今回の研修を通して日本と外国との違いや同じ年代の生徒と触れ合うことで今までなかった考え方を持つことができたり、今の自分ていいのか、他の人はもっとたくさんのご事に挑戦して成長しているなど自分自身を見つめ直すいい機会になりました。また研究発表も説明が足りない部分や満足していないところもありましたが、いい反応やコミュニケーションをとることができたので成功したといえると思います。(6年)

## 夏休みに、本校前期生3名がノボシビルスクへ派遣！

「札幌市姉妹都市交流事業」の選考に合格した本校の2年3年生が、7月29日～8月8日まで、ロシア・ノボシビルスクにて、ホームステイをしながら現地の人々と交流をしてきました。2年T・Nさんの報告書から一部を紹介します。2020年には今度はロシアから3名の中学生が本校を訪問します。



夜の9時に公園でスクリーンを鑑賞するなんて楽しそう！

今回、私が、この姉妹都市交流事業に参加した理由は、主に2つある。1つ目に、海外の文化や生活に興味があったからである。ロシアにはどのような文化があるのか、日本と比べてどのような点に生活の違いがあるのかと、調査したいと考えた。2つ目に、英語力を高めたいと考えたからである。約10日間のホームステイで、ホストファミリーとの会話は全て英語なので、自分の英語力が高められると考えた。

ロシアでホームステイを始めて私が考えたことは、日本人に比べてロシア人は時間をあまり意識しないということが分かった。朝の9時30分に集合だったが、私は約10分遅れた。その後のプログラムでも、参加者全員が集合時間までに集まったことはなかった。また、朝、昼、晩の1日3食はとるが、ごはんを食べる時間帯は決まっておらず、お腹が空いた時にごはんを食べるといった感じだった。私が驚いたのは、日本時間で夜中の1時過ぎにレストランに連れていかれ、お腹いっぱい食べさせられたことだ。時間を守る日本人にとっては、時間を守らないロシア人のことを不快に感じることもあったかもしれないが、これもロシアの文化、ロシア人の特徴の1つとしてとらえることができるのではないだろうか。

ロシアの日没の時間が遅く、上の写真はノボシビルスクで夜の9時の公園で、とても明るい。そのためロシアの人は夜でも元気いっぱい、子供たちも夜の9時でも元気に遊んでいた。日没が遅いので、ロシア人は日本人に比べて朝から夜まで長い時間、色々なことに時間を費やすことができると考えた。

私は今回の研修で、予想以上の事を学び、予想以上の楽しい11日間を過ごすことができた。最初の頃はコミュニケーションができるかどうか不安だったが、日にちが経つにつれて、自然と口から英語が出て、自分の中で英語力が高まったと感じた。また、自分がやりたいこと、思っていることを相手に理解させるために、言語だけではなく、ジェスチャーなどを取り入れてコミュニケーションできた。この研修で学んだことを、将来の仕事に活かしたり、私の周りの人々にロシアの素晴らしさを伝えていきたい。



ロシア人はアイス好き！ホストの彼氏(右)は普段一日に9本ものアイスを食べるそう。道行く人もアイスを食べながら歩く人がたくさん!!

## 秋に向けて 国際交流に関する様々な案内が

来ています。その一部を案内いたします。他にもいろいろな情報がありますので、1階国際交流コーナーの掲示物をぜひご覧ください。質問等は、国際交流チームへ。

また、12月には、シンガポールから日本語コンテスト入賞者3名が来札します。生徒の皆さんはぜひ積極的に交流してください。短期間ですがホームステイも希望しておりますので、どうぞ受け入れもよろしくお願い致します。

## ★高校生・世界の架け橋養成事業 「2018 済州国際青少年フォーラム」

(公社)北海道国際交流・協力総合センター (HIECC) へ

は、未来の北海道そして日本を担う高校生の育成を目的とし、大韓民国・済州特別自治道へ全道で最大4名の高校生を派遣します。環境や平和に関するテーマ毎にグループに分かれ英語でグループディスカッションや地域プレゼンテーションを行います。高校生の皆さん、ぜひ挑戦してみてくださいはいかがでしょうか。(詳しくは掲示板を参照)

- 派遣先：大韓民国/済州特別自治道
- 開催期間：平成30年11月1日～5日
- 審査方法：書類審査、面接審査
- 参加負担金：80,000円程度
- 提出書類：応募願書、保護者の承認書、学校長推薦、英語小論文
- 校内で切：8月30日までに提出書類を国際交流チームへ

## ★3・4・5年生対象

### アメリカ カレッジリーダーシッププログラム研修 説明会：9/7(金)16:20～@本校

2019年3月24日～4月6日実施予定の、本校3・4・5年生を対象とした「アメリカ カレッジリーダーシッププログラム研修」の業者説明会を行います。昨年の参加者からは「現地の大学生との密な交流ができ、とても有意義な研修だった」との報告を受けています。今年はあなたが挑戦してみたいはいかがでしょうか。本校教員も引率団に加わります。

説明会への参加を希望する方は、**9月3日(月)までに職員室前の「IB研究部国際交流チームの袋の中」に申込用紙を提出してください。**申込用紙は夏休み前に配布済み。

## ★返還不要の奨学金など のご案内 JASSO

海外の大学で「学士号」を取得する課程に直接進学する人を対象に、4年間、45名を採用するものなど、多種多様な奨学金があります。

<http://ryugaku.jasso.go.jp/>



SSHさくらプロジェクトにて、海外生徒とホストファミリーが出会った時の写真です。まだドキドキしている頃かな？

## ★高校生対象

### ラグビーワールドカップ2019 国際交流入門講座 9/17(月)@かでの2・7

神田外語大学主催の「おもてなしの英語」などを学ぶ講座です。神田外語大の教授陣が来札。ラグビーに興味なくても構いません。参加費無料。申込は各自。詳しくは国際交流コーナーのポスターを。



シベリアの郷土料理ペリメニは、ロシア風の餃子。サワークリームなどをつけて食べるのだそうです。水餃子とそっくり！  
撮影：2年T・Nさん

## ★3月出発 道産子高校生ロサンゼルス・ホームステイ・プログラム ホームステイ・プログラム募集

南加道産子会主催、将来の北海道のリーダーを育成することを目的としたプログラムです。

期間：3/24～4/1。全道で2名。

特典：海外線往復航空券進呈、米国内滞在費。

小論文：「アメリカで何を確かめたいか」2000字以内。申込切：10/31(校内切)10/24

\*南カリフォルニア道産子会HPをご覧ください。

## JICA国際協力で中・高校生エッセイコンテスト

「世界の幸せのために私たちができること」というテーマで作文を書きます。副賞として、最優秀賞・優秀賞受賞者には約1週間の海外研修。2年生以上で応募希望者は8/31までに作品を国際交流チームへ。